

令和3年度 かながわ地域日本語教育フォーラム
～日本語学習の支援を通して外国人が働きやすい職場を考える～

事例発表（2）
**産業界と連携した
横浜市の日本語教育の取組**

2022年1月23日（日）

門美由紀

公益財団法人横浜市国際交流協会 多文化共生推進課

<https://www.yokeweb.com/>

<https://yokohama-nihongo.com/>

本日の報告

- 外国人従業員向け日本語教室企画のきっかけ
 - －実態調査からアクションプランへ（2019年度）
- 産業界と連携した横浜市の日本語教育の取組へ（2020年度）
- 2年目の取組（2021年度）
- 大切にしたいこと
- 業界団体の視点から
 - －公益法人横浜企業経営支援財団（IDEC）の取組
- IDECの協力を得られたことによる効果

外国人従業員向け
日本語教室企画のきっかけ
－実態調査からアクションプランへ
(2019年度)

横浜市域における地域日本語教育の総合的推進に係る 実態調査報告書【概要版】令和2(2020)年2月

実態調査の概要

●目的

- 「横浜市域における地域日本語教育の総合的推進に係るアクションプラン」策定に向け、横浜市域における日本語教育（日本語学習支援）をめぐる実態と主要関係分野の意向を把握することを目的に実施しました。

●調査項目

- 組織の概要及び関わる外国人の状況
- 学習の方法と内容・学習支援の体制（支援スタッフ、支援のための組織運営等）
- 日本語学習をめぐる地域との関わり・外国人も暮らしやすい（働きやすい）まちづくりに向けての意見

●調査の対象と実施状況・回収結果

- 生活上の日本語習得に着目して、下の①～⑥を対象としました。実施状況・回収状況は次の通りです。

調査種別	①地域日本語教室 調査	②日本語教育機関 調査	③日本語教師養成 機関調査	④外国人雇用企業 等調査	⑤国際交流ラウン ジ調査	⑥行政調査
調査対象	YOKE 運営の日本語・学習支援教室データベース掲載教室を中心とする非営利の教室	日本語非母語者への日本語教育に携わる教育機関（日本語学校、専門学校、語学学校、大学等）	日本語教師養成講座を持つ教育機関（大学・大学院、日本語学校等）	市内で外国人雇用が進んでいる業界や企業（業界団体の協力で抽出）	市内 10 か所の国際交流ラウンジ	18 区（多文化共生担当課および生活に係る相談窓口を持つ各課）
調査方法	eメール	郵送法	郵送法	郵送法	eメール	eメール
実施期間	2019 年 11 月 22 日～12 月 23 日			2019 年 12 月 11 日～23 日		
配布数	166	46	8	335	10	18 区
有効回収票数	108	21	5	112	10	13 区 36 課
有効回収率	65.1%	45.7%	62.5%	33.4%	100.0%	72.2% (区)

<その他背景>

- ・地域日本語教室からは、働く人の増加と日本語への新たな対応ニーズの声
- ・企業からのTEL相談（日本語学習の場）
- ・YOKEのEPA日本語教育受託経験

体制づくり推進事業2019（地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業）実態調査結果、アクションプランは以下よりご覧ください。

https://yokohama-nihongo.com/taiseidukuri/taiseidukuri-2019#action_plan

調査結果の概要

④ 外国人雇用企業等 (n=112)

◇外国人既雇用企業の多くが、外国人従業員には「長く働いてほしい」と考えています。

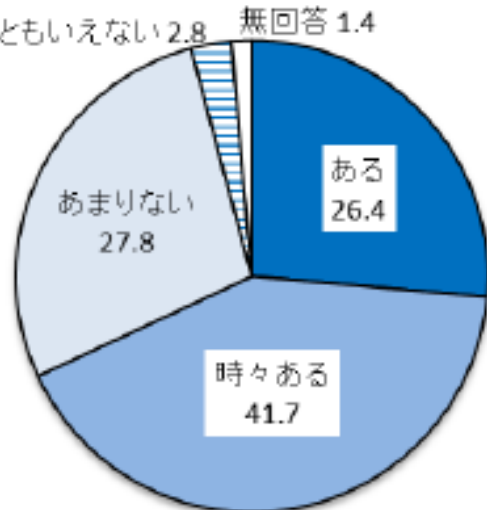
- ・回答のあった 112 社のうち外国人既雇用企業は 6 割半（介護、宿泊、機械、IT 等専門サービス、清掃業等 72 社）です。
- ・外国人既雇用企業の 7 割が、外国人従業員には「長く働いてほしい」と考えています。「人手不足の解消」とともに「将来的には中核社員になってほしい」との期待も 4 割があげています (MA)。
- ・今後の外国人雇用予定がない・未定の場合「コミュニケーションの不安」が理由の 1 位になっています。

◇外国既雇用企業の約 7 割が、外国人従業員との間で日本語が通じなくて困ることがあると答えています。

- ・コミュニケーションの工夫としては、3 割が「外国人従業員の日本語学習を奨励」をあげています (MA)。
- ・外国人既雇用企業の約 3 分の 1 が、従業員の日本語学習を支援していると答えています。(MA)。

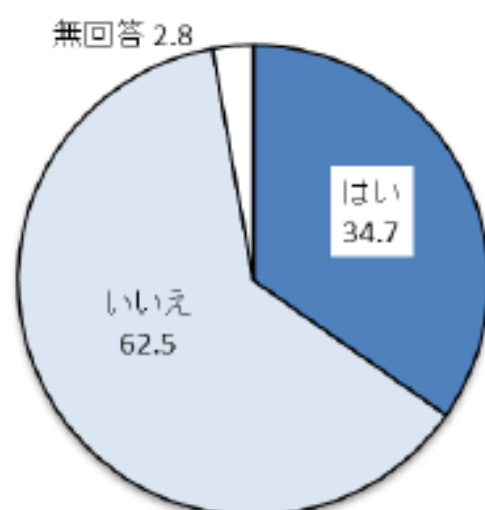
日本語が通じないことで困ることがあるか (問 4③)

n=72 (単位: %)



外国人従業員の日本語学習を支援しているか (問 5①)

n=72 (単位: %)



支援の例～記述内容より～

- ・社内で定期的に教室等を開催
- ・外部の日本語学校・区内の日本語講座を受講
- ・学習に通うための支援（勤務調整等）
- ・日本語検定受験料、テスト勉強の補助

(2) 横浜市域における地域日本語教育の総合的推進に係る アクションプラン【概要版】令和2(2020)年2月

プランの主な内容

取組

日本語学習支援の内容と体制の充実

(1) 日本語教室等への支援

①運営支援

- 地域日本語教室への支援

- 国際交流ラウンジ等

②日本語学習支援人材の育成・確保

- 研修カリキュラムの検討と充実

- 支援者向け研修の実

- 日本語教育人材の活躍促進とネットワーク化（支援者バ

③情報の整備・提供の充実

- 日本語教育情報冊子の定期発行

- YOKE 日本語

- ・企業向け『生活に必要な日本語』教室
／働く人のための日本語教室

外国人従業員者が日常生活に役立つテーマや職場等における人間関係構築のためのコミュニケーションなどをテーマに日本語を学ぶ

- ・「やさしい日本語」講座

日本人従業員者が日本語学習中の同僚と円滑にコミュニケーションを取るためのコツを知る

(2) 地域日本語教育推進モデル事業の実施

(3) 日本語教室の拡充

①新たな日本語教室の開催

- 企業向け「生活に必要な日本語」教室／働く人のための日本語教室

- 親子日本語教室

- 初期日本語教室「はじめての横浜」

②新たな広がりに向けた取組

- ICT の活用促進

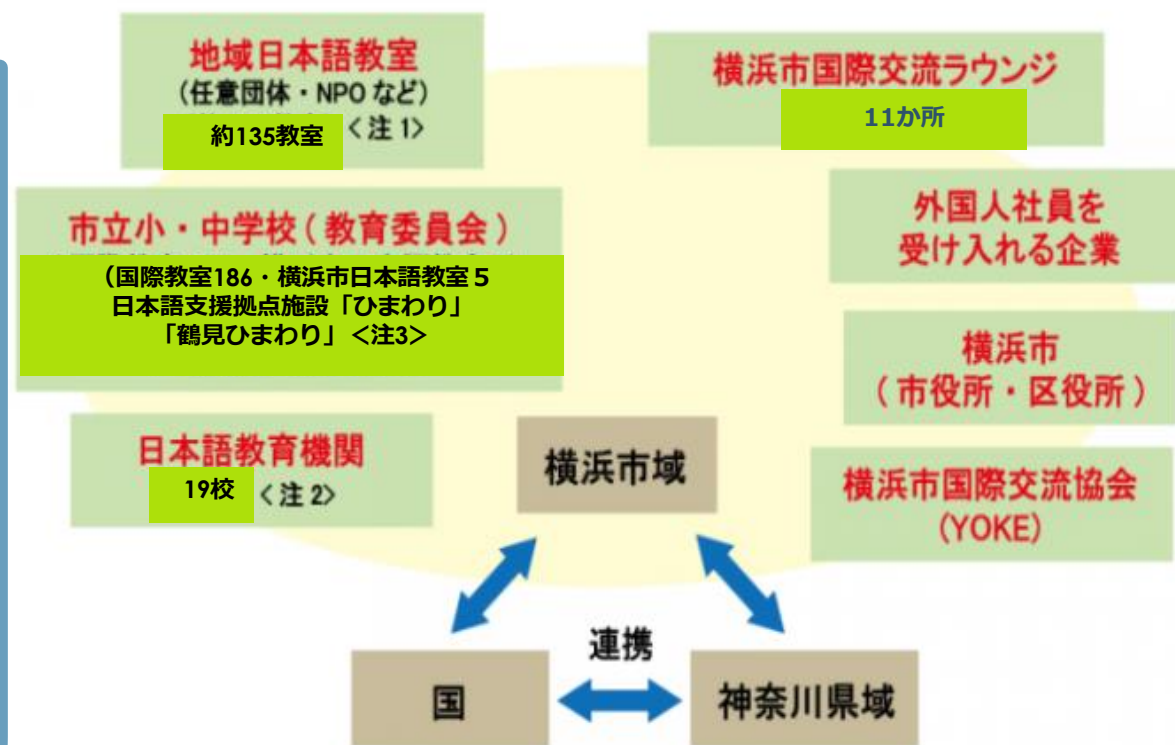
- 産業界への働きかけ

目標:YOKEを中核とした、こどもから大人までの切れ目のない 地域の日本語教育の支援、総合的な推進

横浜×日本語×多文化共生

横浜の地域特性を踏まえた
日本語学習支援を通じ、
多文化共生のまちづくりの推進へ

ともに暮らす地域の中で、日本語による
コミュニケーションを通じ、
相互理解と対等な関係づくり、
外国人の参加・活躍が広がり、
心豊かなつながりのある多文化共生のまち、
横浜の魅力を高める



<注1>日本語学習支援教室データベース(横浜)掲載数
(大人向け日本語教室・学習支援) 2021年11月現在

<注2>法務省により告示された日本語教育機関 2021年10月22日現在

<注3>日本語教室は集中教室の数(派遣指導は含めない) 2021年5月現在



産業界と連携した 横浜市の日本語教育の取組へ (2020年度)

日本語教室の企画・開催に向け、 企業訪問、電話インタビューを実施

- ・公益法人横浜企業経営支援財団（IDEC）の協力による企業訪問、電話インタビュー

他に
2019年度 横浜市委託事業
「留学生と企業の交流会」
参加企業へも電話インタビュー実施

<インタビューから聞こえた声>

- ・現場の専門用語が伝わらないこともある
- ・電話対応に苦労しているようだ
- ・日本での仕事観を深く理解してもらっていくことも一方では必要
- ・笑顔など、コミュニケーション能力も重要
- ・同じ国出身者でかたまりがち。地域の外国人、日本人とも出会って世界を広げてほしい
- ・雇用企業と外国籍職員が社内で研修できることが一番

- ・（日本語学習について）人手不足で日中は厳しく、残業があると夜も厳しい。土曜日勤務もあるので日曜日なら・・・
- ・（日本語教室についての）職場への広報は、企業が従業員の受講に背中を押すような効果やメリットを伝える内容がいい
- ・10回集中して受講するのは難しい
- ・修了証が出ると良い
- ・オンラインで、かつ市外の企業も参加可能だと、案内を行いやすくなる

声を踏まえ、「地域日本語教育」としての 取組方向性を検討

- 外国人住民が抱える日本語ニーズへの対応として、仕事や生活に役立つ日本語学習機会が求められている
- 地域日本語教室にも学習者がやってくるが、対応に困ることもある
- 企業や、地域組織・団体と協働しての講座機会の提供が必要
- 企業側、従業員側にもメリットが明確に伝わることで、外国人の学習参加機会が提供されるようになっていく

- まずは、学習者が日本語に触れられる機会を作る（サロン等）
- 企業担当者向けセミナー、従業員向けセミナー等を通し、
 - －YOKEの認知度アップ
 - －外国人の日本語学習のメリット理解を図る
 - －組織・日本人従業員の異文化理解、やさしい日本語学習のメリット理解を広げていく
- 日本語学習機会が少ない（企業の外国人就労者にも広く講座周知（オンライン開催で参加障壁を低く）

日本語教室の実施へ

ー 企業従業員向け日本語教室「横浜で楽しく『はたらく』日本語講座」
(オンライン)

2020年度報告書

<https://yokohama-nihongo.com/taiseidukuri/taiseidukuri-2020>

- ・ 平日夜間 計8回
- ・ 2クラス (レベル別)
- ・ テーマ：会社で使う日本語や日本の
職場での考え方

Ex. 「指示を受ける・確認する」「謝る・職場の
規則」等

- ・ 申込：企業経由 (2社) & 個別
- ・ 出身：インド、エジプト、ベトナム、
モンゴル等
- ・ 業種：製造業、IT、流通等

かいしゃ はたら がいこく かた しごと つか にほんご なま よこはま いたく じぎょう
会社で働く外国の方へ 仕事で使う 日本語を 学びます。(横浜市委託事業)

よこはま たの にほんご こうざ
横浜で楽しく「はたらく」日本語講座

かいしゃ ひび ことば ふんおく にほんじん
「会社の人の言葉はむずかしい。」「5分遅れただけなのに、日本人はどうして
怒るの?」「“ウチとソト”って何ですか?」

こうざ かいしゃ つか にほんご しごと き べんきょう
この講座では、会社で使う日本語や仕事のルール(決まり)について勉強します。

かいしゃ つか にほんご にほんじん かんがえ かた いっしょ べんきょう
会社で使える日本語や日本人の考え方を一緒に勉強しましょう。

がつ にち すい よる まいしゅう すい ぜん かい つか
12月16日(水)夜7:00スタート 毎週(水)全8回 オンラインZoomを使います。

ひ 日にち	2020年12月16日 12月23日 2021年 1月13日 1月20日 1月27日 2月 3日 2月10日 2月17日 すべて水曜日
じかん 時間	よる 夜 7:00-9:00 (19:00-21:00)
ばしょ 場所	オンラインZoom
かね お金	むりょう えん 無料 0円
にんずう 人数	せんぢやく にん 先着 20人 1回目は みんなで一緒に 勉強します。 2回目からは 2つの グループに わかれて 勉強します。
クラス	Aグループ(N5-N4) ひらがな、カタカナが書ける ゆっくりならば、日常会話ができる Bグループ(N4-N3) 基礎的な漢字は読める ふつう はや にほんごが書ける 普通の速さで、日常会話ができる



カリキュラム (各コース共通)

回	内 容	
第1回	お互いを知る	
第2回	職場でのやりとり①	挨拶をする、連絡をする、指示を受ける、確認する
第3回	職場でのやりとり②	頼む、お願いをする
第4回	職場でのやりとり③	許可をもらう、断る
第5回	職場でのやりとり④	謝る、職場の規則
第6回	職場でのやりとり⑤	誘う、断る
第7回	職場でのやりとり⑥	電話をかける、受ける
第8回	まとめ	

学習者の声

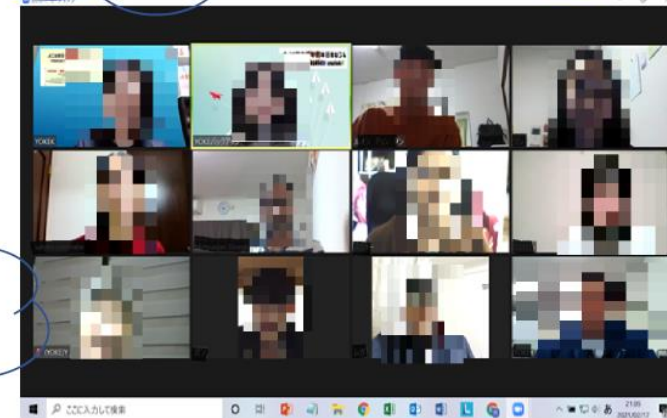
先生が熱心で
わかりやすかった。

先生や仲間と楽しい
時間を過ごせた。

いろいろな国の人と
話せてよかった。

マナーや他の国の
文化も知ることが
できた。

今後、日常会話や
レポートの書き方など
の講座に参加したい。



講座の概要 & 終了後の声

講 師 2名(各コース1名) 公益社団法人国際日本語普及協会(AJALT)より派遣

より初級 者向け

Aコース

- ・カリキュラムのテーマに沿った文法を導入し、使い方を提示したのち代入練習などを行った。
- ・導入単元の言葉を使った動画などを見て、それぞれの職場に合わせた対応の仕方を考えた。
- ・間違えやすい発音、イントネーション、拍などの練習をした。

Bコース

- ・朝礼でのミニスピーチを想定し輪番で披露した。スピーチ後は自己評価、他者評価も行い日本語の運用力を上げた。
- ・職場での「困った」場面を切り取り、日本語での上手な受け答えや企業文化に配慮した対応を学んだ。
- ・季節の行事を取り上げ日本文化を紹介した。

コロナ禍での地域日本語教室休会等により、
学習機会が減少
⇒受講者は本教室への毎週の参加を楽しみに
一講座終了時には連絡先を交換する様子も

実施後の企業インタビューより
「職場での日本人従業員とのコミュニケーションが増えた」
「講座を通し地域での交友関係が広がった」

今後を見据えての“種まき企画”

2020年度報告書 <https://yokohama-nihongo.com/taiseidukuri/taiseidukuri-2020>

●外国人スタッフに伝える！伝わる！異文化間コミュニケーション講座 (日本人従業員向け)

- 一企業における当協会の認知度の低さ
- 一外国人従業員とのコミュニケーションにおける課題感へのヒント
- 一外国人従業員向け日本語教室の理解と関与促進



参加者の声

- 講師のお話のすすめかたが良く、「日本側」ですべきことがとても印象にのこりました。
- 参加されたかたがたのお話もとても参考になりました。
- 今後新しく迎える外国人労働者に対して、今日学んだ内容を実践していこうと思いました。

内容

- ・外国人雇用の現状
- ・異文化理解ワーク
- ・外国籍スタッフに必要な日本語およびマナー
- ・外国籍スタッフに伝わるコミュニケーションとしてのやさしい日本語（シンプルジャパニーズ）

講師

AYA（佐藤綾子）氏
（株式会社インカレックス 取締役・代表講師）

日時

2020年11月26日（木）16:00-18:00

場所

オンライン（Zoom）

対象

横浜市内及び近隣で、外国人を雇用している／外国人雇用に関心のある企業の方

参加者数

10人

今後を見据えての“種まき企画”

2020年度報告書 <https://yokohama-nihongo.com/taiseidukuri/taiseidukuri-2020>

●介護施設等情報交換会『外国人とともに働く』in泉区

一地域の外国人を
雇用する同じ領
域、業種間連携
の第一歩として

介護の仕事



働くペンさん

参加者の声

- 同じ施設の中で、外国人を受け入れる側と、外国人の両方の話を聞いたことが良かったです。
- 外国籍の職員の気持ちがよく分かりました。でも一番は、私達日本人が「外国籍の立場になる。仲間として受け入れる。自分自身も学びである。」という意識を持つことが大切だと痛感しました。

テーマ

外国人スタッフが活躍するために
～職場でのコミュニケーションの工夫

話題 提供者

高橋好美さん
(特別養護老人ホームレジデンシャル常盤台施設長)
メアス ペンさん(同職員)

日時

2021年2月18日(木) 15:00-16:45

場所

オンライン (Zoom)

対象

対象地域の高齢者福祉施設、福祉事業所等で
働く方

参加 者数

11人



2年目の取組 (2021年度)

新しい試みなど

- 業界団体や関係団体との連携促進
ー 企業の事業への参加拡大を目的に

- 企業等における当協会の認知度を上げる試み
ー 業界団体メールマガジンでの取り組み紹介、日本語教室案内等

- 異文化間コミュニケーションをより円滑に行え、日々の生活、仕事が充実していくような講座や教室の開催、参加企業から広がるネットワーキング

ー 日本語教室 ※次スライド

「1年目：会社で働く外国人の方へ」から「2年目：外国人を雇用している企業の皆さまへ」への変化

- ー 「異文化間コミュニケーション 講座開催」
※ 3月4日開催予定

- ー 情報冊子での特集（3月発行予定）

外国人スタッフに伝える！伝わる！ 異文化間コミュニケーション講座

外国人スタッフとの間でこんなことは ありませんか？

- ☒ 「わかりました。」と答えたのに全然伝わっていなかった。
 - ☒ 日本語はわかるはずなのに、コミュニケーションに壁を感じる
- こんなお悩みをお持ちの方に、伝わるコミュニケーションのコツをお教えます！コミュニケーションがうまくいくと、外国人スタッフのモチベーションが上がり、定着にもつながります。

2022年3月4日（金）16:00ー17:40

オンライン（Zoom）にて開催 **参加費 無料**

対 象：横浜市内に事業所があり、
・現在外国人を雇用している企業の方
・中長期にわたって外国人を雇用しようと考えている企業の方

申込み：<https://ws.formzu.net/dist/S42488059/>



定 員：20名（先着順）

その他：オンライン参加のためのURLはお申し込み時のメールアドレスに前日までに
お送りします。

通信機器とインターネットへの接続環境をご準備ください。

講師 AYA（佐藤綾子）氏

（株式会社インカレックス 取締役）



講師プロフィール：

株式会社インカレックス代表講師。23年間延べ8000人以上の外国人人材への実践的日本語教育と豊富な日本語教育マネジメント経験を持つ。現在は、外国人雇用企業向けの異文化間コミュニケーション研修や人材定着のためのサポートなどを行っている。一般社団法人日本ビジネス能力認定協会認定講師。

日本語教室実施

● Aグループ：初級。

（日常）会話は問題なく出来、
職場でのコミュニケーション力
向上を目指したい方（例えばN3
レベル）

● Bグループ：初級。

（日常）会話にまだ課題があり、
日常会話や生活日本語の基礎を
固めた上で、職場でのコミュニ
ケーションに活かしたい方（例
えばN4レベル）

外国人従業員を雇用している企業のみなさまへ

外国人従業員向け
日本語教室を
開催します！

主催：公益財団法人 横浜市国際交流協会（YOKE）

よこはま

横浜で「たのしくはたらく」日本語教室

（横浜市委託事業）

にほんご きょうしつ

かいしゃ ひとことば ふんおく にほんじん おこ
「会社の人の言葉はむずかしい。」「5分遅れただけなのに、日本人はどうして怒るの？」

なん
「“うちとソト”って何ですか？」

きょうしつ がいこくじん にほん きぎょう かんしゅう けいご べんきょう
この教室では、外国人にとってわかりにくい日本企業の慣習や敬語などを勉強します。

じゅぎょう き なかま かんが
授業を聞いているだけではなく、仲間といっしょに考えながら、

まな きょうしつ
たのしく学べる教室です。

がつ にち にち ごぜん まいしゅうにちようびげん かい つか
11月21日（日）午前10:00スタート 毎週日曜日全10回 オンラインを使います。

2021年11月21,28日,12月5,12,19日
2022年1月9,16,23,30日 2月6日
毎週日曜日 午前10:00-11:30（90分）

オンラインシステムZoomを使用します。
学習者はPCまたはモバイル端末を使って
参加します。（ネット環境が必要です）

ねん がつ にち はじ
2021年11月21日から、始まります。
にちようび ぶん
日曜日 10:00-11:30（90分）

べんきょう
オンラインで勉強します。
さんか
パソコン、スマホなどで参加できます。



受講費は無料です。

おりょう えん
無料 0円です。

レベルチェックにより2クラス
に分かれて学習します。どちらも
職場でのコミュニケーション力向上を目的
にしています。（詳細は裏面掲載）

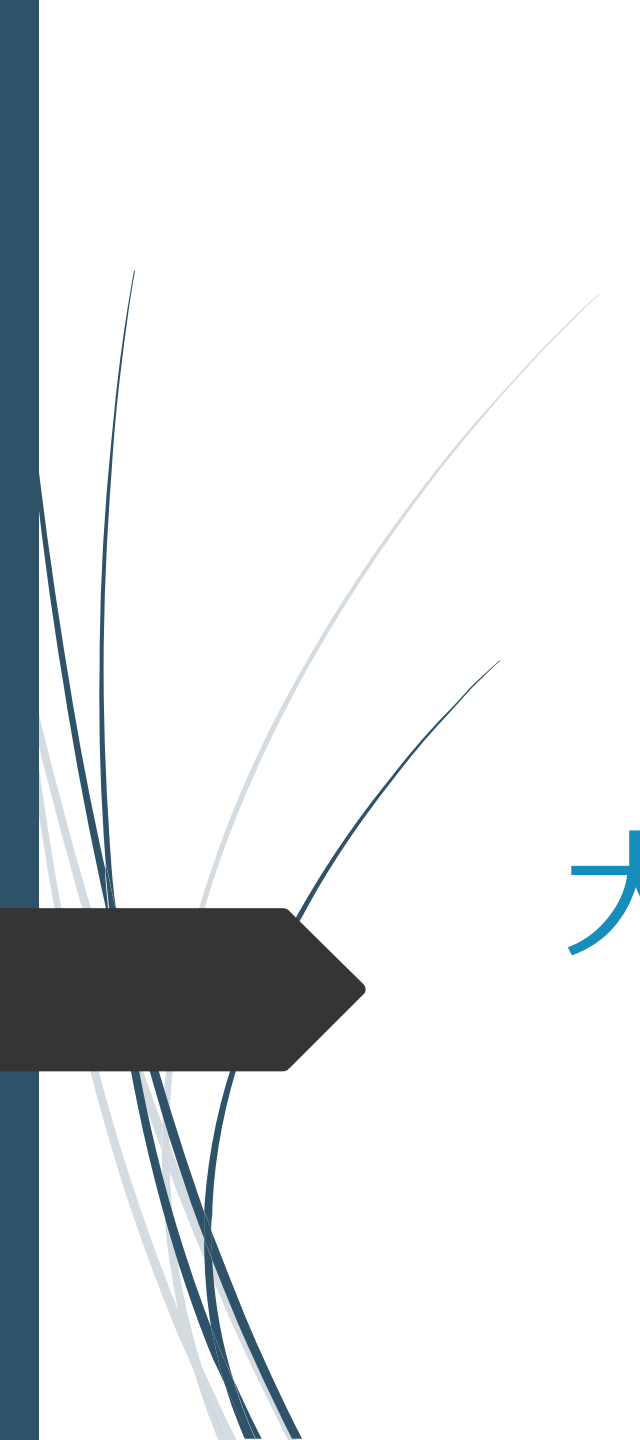
かいしゃ つか けいご かいわ べんきょう
会社で使う 敬語や会話を勉強します。
にほんご わ
日本語レベルで クラスを分けます。

A 初級(日常) 会話は問題なくでき、職場でのコミュニケーション力向上を目指したい方対象
(日本語能力試験レベルN3相当)

学習日(いずれも日曜日)	項目	扱う内容例
①11/21	日本の社会と日本人の特徴	時間、規則を守る、チームワーク
②11/28	コミュニケーション力アップの秘訣	場面で学ぶ 質問・聞き返しのトレーニング
③12/5	雑談で円滑な関係を築く	日常会話を練習する 横浜市の生活に関する情報など
④12/12	わかりやすく説明するヒント	仕事上で必要なことを説明する
⑤12/19	報告・連絡のステップ	報連相って?報連相の重要性
⑥1/9	上手に相談する	仕事上での相談の仕方を練習する
⑦1/16	敬語トレーニング 基礎	基本的な敬語表現の復習をする
⑧1/23	敬語トレーニング 応用	基礎敬語を使った会話練習をする
⑨1/30	異文化間コミュニケーション1	異文化から生じるコミュニケーションギャップ を事例から学ぶ
⑩2/6	異文化間コミュニケーション2	実践的なコミュニケーション練習をする

B 初級（日常）会話にまだ課題があり、日常会話や生活日本語の基礎を固めた上で、職場でのコミュニケーション力向上を目指したい方対象（日本語能力試験レベルN4相当）

学習日（いずれも日曜日）	項目	扱う内容例
①11／21	楽しく買い物しよう	店で自分の希望を伝える練習
②11／28	いろいろなお店に行ってみよう	生活に必要な店で会話を練習する
③12／5	日本の生活のマナーを勉強しよう	クイズや事例から学ぶ 日本の地域やマナー習慣を学ぶ
④12／12	緊急の場合に使う日本語を勉強しよう	緊急時の日本語や行動するための知識を学ぶ 横浜市の防災情報など
⑤12／19	日本語をブラッシュアップしよう1	日常会話を練習する 生活、習慣、文化などを題材に
⑥1／9	日本語をブラッシュアップしよう2	職場での場面会話を練習する
⑦1／16	職場の日本語をブラッシュアップしよう1	職場での指示や説明を理解する
⑧1／23	職場の日本語をブラッシュアップしよう2	報連相の会話練習1
⑨1／30	職場の日本語をブラッシュアップしよう3	報連相の会話練習2
⑩2／6	異文化間コミュニケーション	実践的なコミュニケーション練習をする



大切にしたいこと

生活を支えるー多文化共生総合相談センターとの連携

地域日本語教育に関わる方や関心のある方／日本語学習をしたい方の、「知りたい・やってみたい・つながりたい」をサポート！

よこはま日本語学習支援センター

主に団体・機関・
支援者の窓口

日本語専門相談

- 地域で**研修会**を企画したい
- 区内の**地域日本語教室の連絡会**を行いたい
- 日本語教室の活動で、**防災教室**や**交流会**を行ってみたい
- オンラインミーティング・**学習支援の方法**について学びたい
- 新しく**日本語教室**を立ち上げたい etc.

横浜市多文化共生総合相談センター

主に外国人・
一般の人の窓口

11 言語での相談
情報提供

- **日本語が学べるところ**を紹介してほしい
- 生活相談一般
- その他、**日本語学習**に関することを外国語でサポートしてほしい

連携

よこはま日本語学習支援センター Yokohama NIHONGO Support Center

<https://yokohama-nihongo.com/>

2020 年 8 月 開設。
横浜市域における地域日本語教育の総合的な体制
づくりを進めるための拠点
ー取り組みを通じて、外国人住民の日本語習得
支援環境を充実させていきます。

親子日本語教室

「にほんごコミュニケーション」
(情報冊子 年4回発行)



YOKE おやこで にほんご 無料 (0円)
—ともだちに なろう (オンライン)
YOKE 親子日本語 — 交朋友 (在线课程)
Online Japanese Lesson for Parents and Children

2021年 うたったり、ヨガをしながら
たのしく にほんごで はなそう

はちがつ いつか もくようび 8月5日 (木) 10:00-12:00 なかよし	はちがつ じゅうくにち もくようび 8月19日 (木) 10:00-12:00 あそび	くがつ ふつか もくようび 9月2日 (木) 10:00-12:00 からだ
---	--	---

にほんごで
ともだちに なろう

Zoomをつかいます。
パソコン やタブレット
さんかできます。

オンライン日本語学習支援講座 (支援者向け)



支援者向け オンライン日本語学習支援講座
～ビデオ会議システム Zoom を使ってみよう～
＜B-3 開催編＞ 2021年7月
第3回

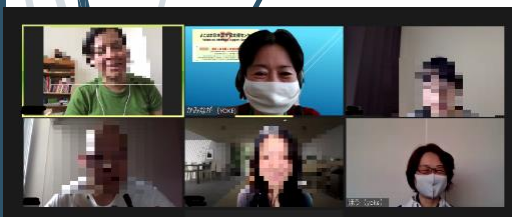
コロナ禍で、対面での日本語教室の開催が難しい日々が続いています。
オンラインによるビデオ会議システム (WEB 会議システム) を活用し、主催者として
オンラインミーティングを開いてみたい方を支援する講座です。参加編 (参加者としての
基本操作) から一歩進んだ、教室の活動に役立つ操作などを体験します。

日 時: 7月19日 (月)

14:30～16:15

日本語を学びたい / 日本語・学習支援
ボランティアをしたいと思ったら...

にほんご がくしゅうし ぶん きょうしつ
日本語・学習支援 教室
データベース (横浜)



にほんごサロン
よこはま日本語ほっとタイム
NIHONGOで話そう!
月1回 テーマ: かいもの、
きせつ、なつやすみ等

横浜市委託事業 文化庁 令和2年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用

がいく きた 外国の方
の 向け

にほんご にゅうもんこうざ
日本語ボランティア入門講座

～外国出身のみなさん、学習の経験を活かして、日本語ボランティアを
始めてみませんか～

オンライン
無料

横浜国際交流協会 (YOKE) よこはま日本語学習支援センター

あなたも、日本語を母語としない方への
日本語支援を始めてみませんか?

日本語ボランティア入門講座
横浜で始めよう! 日本語ボランティア

外国の方向け日本語ボランティア 入門講座2020

日本語教室
「よこはまでつながる 暮らしの
日本語」2021

日本語ボランティア入門講座
「横浜で始めよう! 日本語ボラ
ンティア」2021

日本語教室 ONLINE NIHONGO LESSON 無料(0円)

よこはまでつながる 暮らしの日本語
Online Japanese Class for Daily Life in Yokohama
使用线上日语教材, 学习日常日语

歓迎 オンライン日本語教材を使って、楽しく日本語を学んでみませんか。
毎日の暮らしで、日本語でできることが増えます!

自分で勉強できるようになりたい人、横浜での生活情報を知りたい人の参加を待っています。

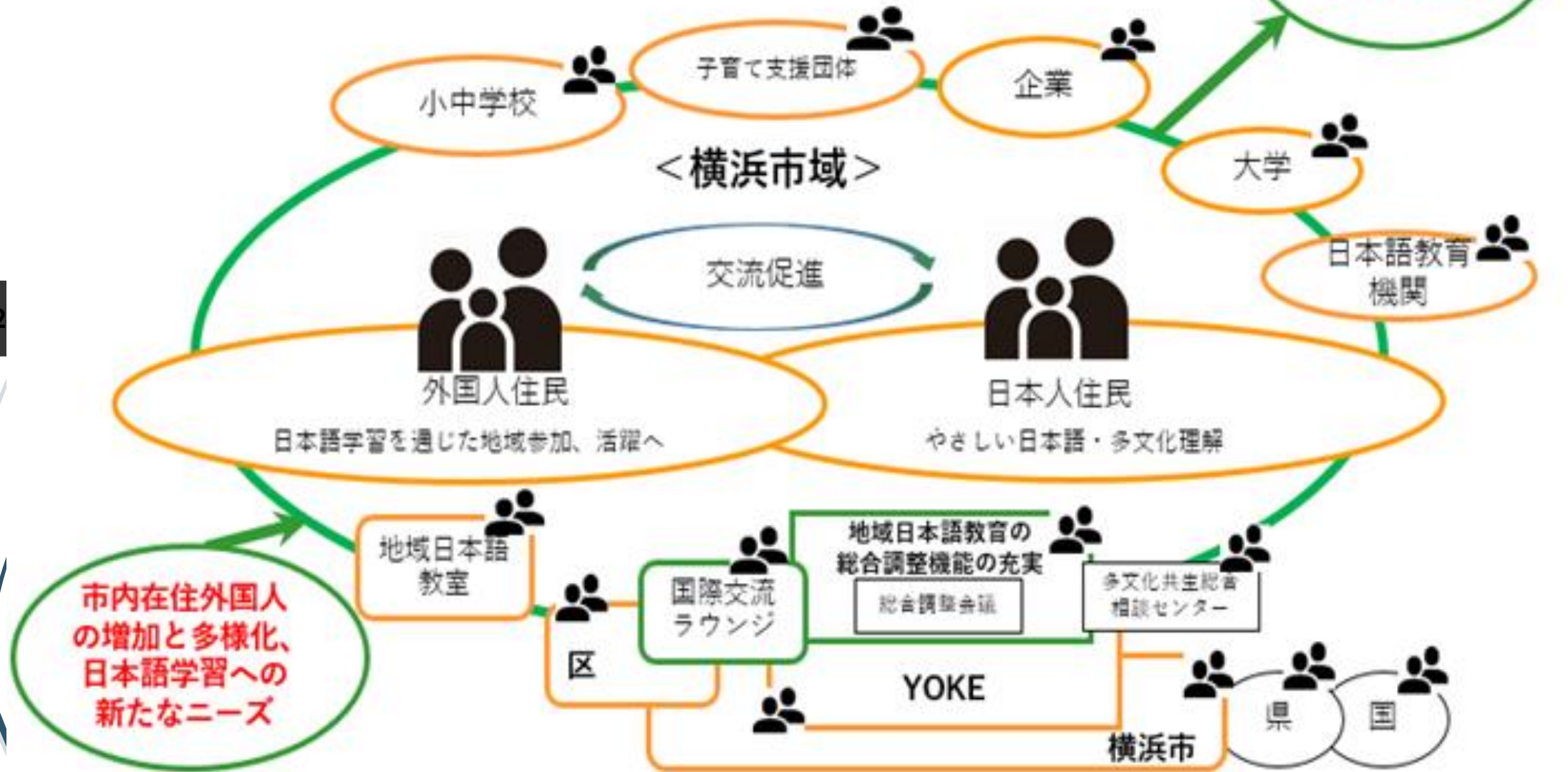
Bienvenidas Welcome Chào mừng

2021年 秋期 1回だけの参加もOKです。

事業を通して目指す姿（イメージ）

～横浜×日本語×多文化共生～

横浜の地域特性を踏まえた日本語学習支援を通じ、多文化共生のまちづくりの推進へ





業界団体の視点から ー 公益法人横浜企業経営支援財団 (IDEC) の取組



IDECの協力を得られたことによる効果

- 企業の実情のレクチャー等により、企画に先立ち市内中小企業の全体像把握
- 企業と信頼関係のあるIDEC経由でのヒアリングにより、ニーズ把握の障壁が低くなった
- 市内中小製造業の現状把握
- 広報協力
- 市の外郭団体として将来のwin-winに向けた関係ができた